

会計報告

千川神社 宮司 山持 幸子
総代長 寺田 弘
他役員一同

当神社にご支援、ご理解を賜りまことにありがとうございます。

深地域の皆様方には、平素 当神社にご支援、ご理解を賜りまことにありがとうございます。

過ぐる十月十三日の当神社秋祭りは、連続した台風接近で当日の天候を大変に危惧致しましたが、まさに「天の佑」ともうしましょうか、お陰様で例年通りの「秋祭り」が開催されました事、宮司、役員一同まずもってご報告させて頂きます。

秋祭りに際しましては、各町内会長様はじめ各講（班）委員、月番の方々には諸事ご多用の中を秋祭り案内文書配布と「宮入費」募金活動に多大なご協力いただき、役員一同感謝申し上げます。また、神社近隣の方々には神社参道沿いの草刈り、水道の拝借、灯光器の設置、駐車場の拝借、また、上組公民館の椅子の借用等々、数々のご配慮賜りました事、重ねて厚くお礼申し上げます。

追伸 太鼓踊り奉納開始時間で関係者の方々にはご迷惑お掛けしました事お詫び申し上げます。最終行事の「餅撒き」を午後十時三十分過ぎまでござ参加下さり、まことにありがとうございました。

感謝・感謝

収入の部		支出の部		ご寄付頂いた事業所
項目	金額	項目	金額	
宮入費（ご寄付）	318,000	神饌料	77,740	ニホンケミカル様、山下マシーン様、今中物産様
初穂料		玉串料	15,000	キタ興産様、坂本産業様、サンギリース様
マリア美容室様	5,000	神楽団謝礼	120,000	長嶋工業様、深澤郵便局様、エム・ミーリング様
広畑建設様	5,000	仕出し弁当他	78,064	
前用（仕出し）様	3,000	枝豆（岡本様）	5,000	町内の高齢ご寄付頂いた方
奏銭	24,490	役員会等飲み物	5,500	阿賀谷 雄様、豊重伸一様、
		その他の物品	13,105	細雅子様より特上清酒2本を奉納頂きました。
		事務費	1,088	
		繰越金	39,913	
合計	355,430	合計	355,430	

深小今昔ものがたり（十三）
「十四年振り深小学校へ」

尾道市美ノ郷町 石井 哲代

明るく堂々と建つて二階建の新校舎で、再び迎えて頂きました。

た。

校舎を護り、慈しむように、校舎前に植えられている松、楓、銀杏、その他の植木も町内の方々の

お家で大事に育てられた庭木を学ぶ校の為だからと寄付されたのだと、

つくなりました。

校舎を浮きたせる姿に、胸があ

りました。赤や黄に染まつた葉を拾つて、「よい子にな

れ」とか「わるい子でないよ。」

とか楓の切れ目を数えて遊んでいました。

あの頃を思いながら着任致しました。

理科室に近い窓の下に、楓の木

がありました。赤や黄に染まつた葉を拾つて、「よい子にな

れ」とか「わるい子でないよ。」

とか楓の切れ目を数えて遊んでいました。

四年生の担任になりました。

校門をくぐると、「お早うございます。」「お早うございます。」の声、

元気のよい声。「あー深小学校だ!!」ありがとうございました。

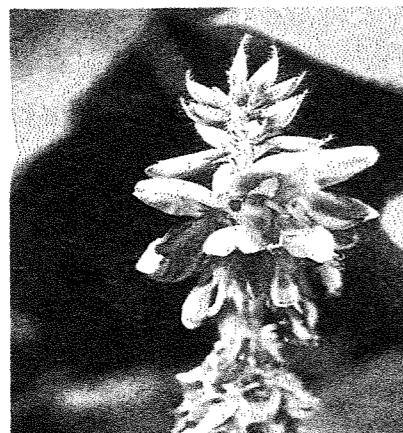
親元へかえったような心の安らぎ。

四年生の担任になりました。

校門をくぐると、「お早うございます。」「お早うございます。」の声、

元気のよい声。「あー深小学校だ!!」ありがとうございました。

親元へかえったような心の安らぎ。



深町の植物

力石 卓夫（三原市宗郷）

吉野の国（吉野）（現在奈良県吉野町）の人が、根からとったデンブン（クズ粉）を都で売つたことからクズ粉を都の人々が名前になつたとの説が一般的です。近鉄吉野線に葛駅あります。

※九月十五日撮影

第十回『栖本郡代 石原太郎左衛門之事』

（四）石原太郎左衛門に係る伝承

太郎左衛門の子孫と称される金子氏への聞き取りを考察してみたい。聞き取りした方は、金子義則氏（当時六十七歳）の郡代を務めた石原太郎左衛門と言います。

（二）墓地は円性寺の山門近くに有つた。墓地は円性寺の山門近くに有つた。

（三）性が金子となつたのは、明治五年頃の「壬申戸籍」作成の時、銀主が石原を名乗り、我家は金子と名乗らされた時からで、それまでは石原であった。

（四）家屋敷は、打田字石原の現在、浦崎家と鶴田濠が建つていて、明治の初めに現在の所に移転した。それは、私より五代前の音松の時代、火事により、家財を失ひ移転しなければならなくなつたと聞いています。おそらく古文書や位牌等も焼失したのだろう。

（五）家宝とは言えないが、十手・火縄銃の銃身（木製部位は無い）・印籠の根付らしき金属製のもの（何か不明）馬鞍の鈴らしき物・栖本城本丸の瓦どちらかに普通の民家の瓦より大型である。

（六）元の屋敷は広く、倉や屋敷神祠（神名不明）があった。屋敷廻りは石垣で囲われ、（正門と裏門の部分は開けていた）と、境内は円形の土手で囲まれ、そこには郡代の乗馬の練習場と聞いている。

（七）天草の郷土史家で、円性寺方丈左衛門の位牌は、金子由太郎の所に残る。（八）平成二十一年七月十二日に、叔母（ツヤ）が子供の頃聞いた話として、「私が十歳位の時（昭和初期）、金子家の法事で来ていた親戚の水取家のおじさんが、『そろそろ、太郎左衛門の三百年祭をしなければ』と言つていた。」と。長老格の人の話を収集されるよう金子義則氏に話していたが、残念ながら他界されてしまった。外の弟妹方で引き続き、太郎左衛門に関係する資料や伝承を発掘されるのを期待したい。尚、太郎左衛門の戒名は、金子由太郎が円性寺で收得されたものであるが、その子孫の分は無い。

（次号へ続く）

執筆 鶴田 耕治 発行 金子みち子

●膝の角度が九十度以上にならない

●膝がつま先より前に出ない

●膝の角度が九十度以上にならない

●膝がつま先より前に出ない

●片足立ち（バランス能力をつける）

●左右一分ずつ（一日三回）

●スクワット（下肢筋力をつける）

●深呼吸のペースで五回繰り返し、それを一日三セット

【ロコトレ】ロコモ予防のために毎日実践！

【ロコトレ】ロコモ予防のためには、

●片足立ちで靴下がはけない

●家中でつまずいたり滑つたりする

●階段を上がるのに手すりが必要である

●横断歩道を青信号で渡りきれない

●十五分くらい続けて歩けない

●筋肉・骨・關節の病気や衰えによつて介護が必要になる危険性がある

●家の中や重い仕事が難しい（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）

●足立ちはじめましょう！

【ロコモ】を予防しましょう

【ロコモ】シンドローム

●足立ちはじめましょう！

●筋肉・骨・關節の病気や衰えによつて介護が必要になる危険性がある

●家の中や重い仕事が難しい（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）

●足立ちはじめましょう！

●片足立ち（バランス能力をつける）

●左右一分ずつ（一日三回）

●スクワット（下肢筋力をつける）

●深呼吸のペースで五回繰り返し、それを一日三セット

●片足立ちで靴下がはけない

●家中でつまずいたり滑つたりする

●階段を上がるのに手すりが必要である

●横断歩道を青信号で渡りきれない

●十五分くらい続けて歩けない

●筋肉・骨・關節の病気や衰えによつて介護が必要になる危険性がある

●家の中や重い仕事が難しい（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）

●足立ちはじめましょう！

●片足立ち（バランス能力をつける）

●左右一分ずつ（一日三回）

●スクワット（下肢筋力をつける）

●深呼吸のペースで五回繰り返し、それを一日三セット

●片足立ちで靴下がはけない

●家中でつまずいたり滑つたりする

●階段を上がるのに手すりが必要である

●横断歩道を青信号で渡りきれない

●十五分くらい続けて歩けない

●筋肉・骨・關節の病気や衰えによつて介護が必要になる危険性がある

●家の中や重い仕事が難しい（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）

●足立ちはじめましょう！